

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館地区保護司会補助金	開始 年度	昭和30年度
団体名	函館地区保護司会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国、全道、渡島管内における各種会議、研究会等の実施および参加</li> <li>・サポートセンターの設置運営</li> <li>・更生保護事業の啓蒙活動</li> </ul>
目 的	(目 的) 保護司の活動支援や資質向上に取り組み、更生保護の推進を図るとともに、犯罪の予防を目的とする。
・ 効果	(効 果) 新任保護司研修、ブロック別定例研究会、研究大会等を実施したことにより保護司の資質向上が図られたほか、「社会を明るくする運動」等により、更生保護思想の普及を図り、犯罪予防活動を推進した。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	R3 (決算)	853 [853]	534 [534]	4,323 [4,323]	978 [833]	44 []	30 [30]	6,762 [6,573]
	R4 (決算)	842 [842]	410 [410]	5,127 [4,967]	982 [982]	42 []	0 []	7,403 [7,201]
	R5 (決算)	853 [853]	398 [398]	5,664 [5,471]	952 [952]	54 []	0 []	7,921 [7,674]
	R6 (決算)	853 [853]	408 [408]	5,841 [5,689]	915 [915]	33 []	30 [30]	8,080 [7,895]
	R7 (予算)	853 [853]	408 [408]	5,102 [4,892]	916 [916]	33 []	30 [30]	7,342 [7,099]
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	繰越金	予備費
R3 (決算)		1,100 [1,100]	1,135 [1,064]	3,146 [3,071]	1,339 [1,339]	0 []		6,720 [6,574]
R4 (決算)		1,521 [1,521]	1,205 [1,131]	3,298 [3,211]	1,338 [1,338]	0 []	0 []	7,362 [7,201]
R5 (決算)		1,010 [1,010]	1,770 [1,707]	3,812 [3,670]	1,296 [1,296]	0 []	0 []	7,888 [7,683]
R6 (決算)		1,197 [1,197]	1,896 [1,835]	3,601 [3,510]	1,253 [1,253]	0 []	100 [100]	8,047 [7,895]
R7 (予算)		1,100 [1,100]	1,298 [1,228]	3,538 [3,398]	1,234 [1,234]	150 [150]		7,320 [7,110]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館地区保護司会補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護司は、犯罪を犯した者の更生に努めており、犯罪のない明るい社会の形成に欠かせない事業といえる。
2	必要性 (補助しなければならぬ 事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護司会組織活動費や寄附金等の収入はあるが、保護司は無報酬であり、自主的活動等に取り組むにあたっては、行政からの補助金は欠かせない状況である。
3	自主性 (自主自立に向け努力して いるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	更生保護思想の普及に取り組むことで会員数の増員に努め、収入(会費)の増額を図っている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助す ることが、施策目的実現に最適 か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	更生保護活動を展開するうえで、きめ細やかな対応が可能であり、最も効率的であるといえる。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	定額の補助金であることから、積算基準は定めていない。今後、全庁的な整理の中で基準の設定について検討していく。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内 である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	<input checked="" type="checkbox"/>	会員の増員に努めてはいるが、担い手が不足している現状においては、収入(会費)の増額が困難である。このような状況の中、経費を削減し、支出額を抑えるよう努力しており、今後も継続して取り組むよう指導していく。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

# 補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	函館地区保護司会補助金
----------------	-------------

## ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
当該団体の目的, 主旨から, 具体的な数値設定は困難と考える。 更生保護思想の普及に力を入れることで会員の増員に努めているほか, 研修会等の実施により保護司の活動支援と資質向上を図っている。
(達成状況)



(評価)	(理由)
<input type="checkbox"/> 十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他	犯罪が後を絶たない今日において, 再犯防止や立ち直りのために日々努力を続けており, 明るい社会の形成に欠かせない事業となっている。

## ○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 当事業の収入は, 国からの実費弁償金以外は, 保護司からの会費や市の補助金等に頼らざるを得ないことから, 現行のまま補助を継続するが, 今後についても, 補助金の減額に向け, 会員増員の取り組みや, 事務経費等の縮減に一層努めるよう指導を行っていく。 (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

## ○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度		令和 9 年度